

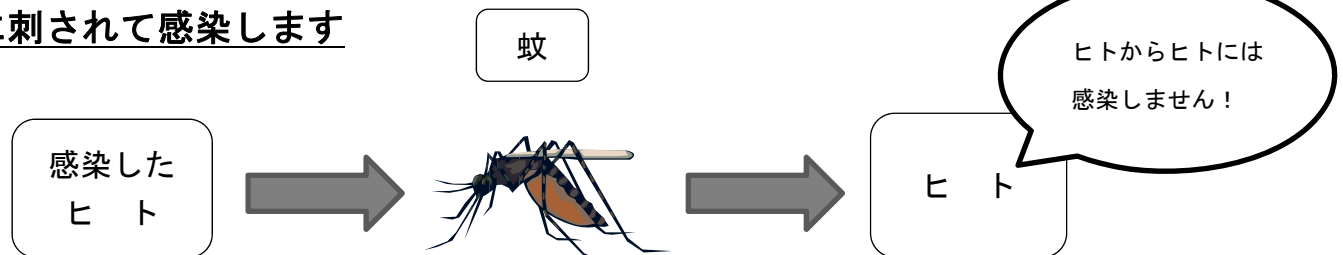
都内で Deng 熱患者が確認されています

豊島区内では、感染している蚊は発見されていません。(9月8日現在)

Deng 熱はこんな病気です

Deng ウィルスを保有した蚊(ヤブ蚊 正式名称ヒトスジシマカ)に刺されると感染します。
潜伏期間(2~15日(多くは3~7日))の後に、突然の発熱・頭痛などで発病します。

蚊に刺されて感染します



ほとんどの人は1週間程度で治ります

症状が無くなれば体内のウイルスも消失します。まれに重症化して、出血やショック症状がみられることがあります。適切な治療により多くの人は回復します。

妊娠中の方は、蚊にさされないよう特に注意が必要です。

蚊に刺された後にこんな症状が出たら、早めに受診しましょう

突然の発熱(38℃以上)・激しい頭痛・関節痛・筋肉痛・発疹などがみられたら、医療機関を受診して下さい。

ヒトの対策(蚊に刺されないために)	蚊に対する対策(蚊を発生させないために)
<ul style="list-style-type: none"> ・日中、蚊の多い場所に行くときには刺されないよう、長袖シャツ・長ズボンなどを着用し肌の露出を避けましょう。 ・素足でのサンダル履きも避けたほうが良いです。 ・必要に応じて、虫刺され防止薬(ディートを含むものなど)や蚊取り線香を使いましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・蚊の幼虫(ボウフラ)は、すべて水の中にいます。 ・水たまりをなくせば、蚊は発生しません。 ・軒下の放置容器・屋外の古タイヤ・植木鉢の水受け皿・汲み置き水・ポイ捨て缶等が主な発生場所です。各家庭でも注意して対策して下さい。

Deng 熱相談窓口(病気について)
池袋保健所健康推進課感染症担当
TEL 03(3987)4179

Deng 熱相談窓口(蚊の対策等について)
池袋保健所生活衛生課環境衛生
TEL 03(3987)4176

最新情報は豊島区ホームページ <http://www.city.toshima.lg.jp/> をご覧ください。

豊島区の対策

- ・ホームページに予防対策情報を掲載しています
- ・4~10月の期間、道路や公園の雨水マス(約3万か所)に薬剤を投入し、蚊の防除を行っています